

留学先：天主教輔仁大学

氏名：墨崎有美

11月です、台湾も肌寒い日が続きます。そして留学生活も残り1カ月程です。後悔の無いよう、最後まで駆け抜けます。

PBL 玉蘭荘でのボランティア活動

今期のPBLでは台湾の日本統治時代について調べており、その一環として「玉蘭荘」という高齢者のための地域コミュニティでボランティアをしています。金曜日は授業がないので、10時～15時までお手伝いをしています。玉蘭荘に訪れる高齢者の方々は80



代、90代の方々と、全員日本語を話せます。統治時代の皇民化運動により日本語教育を受けたため



です。玉蘭荘では、全ての支援を日本語で行い、会員さん(玉蘭荘に来る高齢者の方)たちに楽しい時間を提供します。最初は緊張しましたが、今ではボランティアが毎週の楽しみになっています。会員さんたちからはとても貴重なお話を聞けます。歴史の教科書には載らない戦争、日本の台湾統治を

経験した人たちの生の声です。悲しい歴史ももちろんたくさんあります。それでも、日本語を話したいという思いから玉蘭荘に足を運んでくれるのはとても嬉しいことです。皆さん日本を好きでいてくれます。ボランティアの中では中国語を使うことはありません。今すべきことは中国語の習得なのかもしれませんが、このボランティア活動は私にとって、とても価値のあるものだと思っています。

ます。12月は会員さんのご自宅に訪問して、お手伝いをします。非力ですが、少しでも玉蘭荘に貢献できたら嬉しいです。

跨文化

今期は、跨文化という留学生が台湾人学生に自国の文化紹介をするプログラムに参加し、毎週日本文化を紹介しています。日本語学科以外の学



生も来るので、すべて中国語で行っています。拙い中国語ですが、何とか理解してくれて有難いです。毎週、テーマを何にするか迷います。動画を多めに入れて、分かりやすいプレゼンテーションを作るよう心掛けていますが、なかなか難しいです。1番反応が多かったテーマは「音楽」でした。私より、日本のアーティストに詳しい学生も多いです。毎週私の講座に来てくれる学生さんと遊びにも行きました。跨文化を通して台湾人の友達が増え、嬉しいです。残り1回ですが、最後まで頑張りたいと思います。

台北巡り

月に1度の開放日を狙って、台湾総督府に行きました。とても立派で、日本が建てた建築物が今も残されているのは有難いことです。



台北101の展望台にも初めて行きました。夜景がとても綺麗だなと思う反面、福井にずっといた私がこんな都会で生活できていることを不思議に思いました。GCSの友達が台湾に遊びに来てくれ



ました。久しぶりに会えて本当に嬉しかったです。台湾は私にとって大切な場所です。友達にその場所を紹介できるのはとても幸せなことだと思いました。